

## 平成29年度のプロジェクトが始動しました！

4月11日(火)に、平成29年度のプロジェクト総会が開催され、本年度の事業計画等が承認されました。本年度は、引き続き60本の桜(神代曙)の苗木を植栽するほか、自然観察会、歴史講座等を開催する予定です。市民と行政の協働により、「昇り竜」を後世に引き継ぐとともに、周辺地域一帯の自然や歴史を守り育てる取り組みに、本年度もご理解とご協力をお願いします。



## 「桜・SAKURA交流会」(平成29年3月18日)を開催しました。



平成28年度最後の事業として、「桜・SAKURA交流会」を開催しました。交流会は、市内で桜の保全活動等に取り組む団体のネットワークづくりや、各活動の課題を共有し、今後の取り組みに生かしていくことを目的に開催しました。交流会前半には、長野県立歴史館館長であり、信州大学名誉教授の笹本正治先生より、市内の桜の魅力についてご講演をいただきました。先生が撮りためた200枚以上の写真を紹介いただきながら、桜を通じて人間の生き方を考えさせられる、そんな素晴らしいご講演でした。

後半には、樹木医の先生や、市内で桜の保全活動等に取り組む団体の代表者によるパネルディスカッションを行いました。団体の活動の紹介では、それぞれ大きな誇りをもって取り組まれている様子が伝わってきました。また、桜の生育管理の課題では、剪定の方法や水やり、鹿等の食害対策などについて、意見が交わされました。安曇野の素晴らしい桜の景観がどのように守り育てられているのかを知り、今後の桜の生育管理等を考える貴重な機会となりました。



## クビアカツヤガミキリ(外来種)について

「クビアカツヤガミキリ」は、近年、日本国内で確認され、平成27年3月に環境省及び農林水産省が作成した「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト」に総合対策外来種として記載されている昆虫です。サクラやウメなどバラ科を中心とした樹木を加害することが知られています。現在、長野県内では確認されていませんが、もし、確認をした場合は、**安曇野市役所 市民生活部 環境課(Tel.71-2000)**までご連絡をお願いします。



成虫(植物防疫所原図)



枝にたまったフラス(植物防疫所原図)  
(資料:環境省)

お願い

多くの皆さんの協力によって  
植えられた桜の苗木を大切に  
見守ってください。

小さなお子さんから大人まで、多くの方が希望や期待を込めて植栽した桜の苗木。その一部が、無残にも折られている様子を発見しました。原因は定かではありませんが、皆さんで大切に目守っていただきますよう、お願いいたします。